

編集後記

最近、弾く時間はほとんどないのですが、10数年ぶりにシンセサイザを購入しました。私が高校生のころは、すでにデジタルシンセサイザの時代ではありましたが、まだ、サイン波、ノコギリ波等の限られた基本的な電気信号波形をいろいろ変調させて様々な音色を作る時代で、"音の合成機"といった雰囲気が残っていたと記憶しています。そのうち、コンピュータ技術の進歩とともに、鍵盤を押すとメモリに記憶(録音)された楽器の音色がそのまま忠実に再生されるようになり、今では低価格のものでも素人の耳にはリアルに感じられる音色で演奏が楽しめます。そのため、昔のように、楽器の音色を特徴づける要素を考え、単純な基本波形を元にいかに雰囲気の近い音を合成するかという所に頭を使うことはほとんどなくなり、1台のシンセサイザに記憶された数百の楽器の音色から気に入ったものを選ぶだけで、オーケストラ演奏などを模擬することが可能となっています。

自分が関わっている核融合炉のシミュレーション計算でも、20、30年前の先生方の論文ではその当時のコンピュータ性能の限界から、比較的単純な計算体系や近似的手法を

用いた計算が行われており、その結果を元に物理的、数学的な議論を経て本質的で意味のある結論が引き出されています。それに対して今の自分の状況は、コンピュータや計算コードの進歩のおかげで、複雑な核融合炉の3次元形状を入力すれば、物理現象も膨大なデータライブラリを元に計算され、精度の良い結果を得ることが可能となっています。その一方、技術的な面に注力してしまい、いわゆる学術的と言われる物理現象の本質的な部分の理解や議論に頭を絞ることがおろそかになっているのではないかと反省しているところです。核融合炉も音色に相当する様々な物理現象・要素からなるオーケストラのようにも感じますので、それらのバランスを手元のコンピュータで模擬できる時代であるというところは幸せに感じているのですが、過去に築かれた学術的研究の結果に基づいた計算プログラムを用い、様々な要素のバランスを取って核融合炉のために何らかの値や指針を得ている、この段階での"学術的"とは何かを具体的に考える必要性を痛感しています。

コンサートホールで感じる生のオーケストラ演奏の空気感同様、いつか生の核融合炉の空気感を感じてみたいと思っています。
(田中照也)

プラズマ・核融合学会役員

会長	松田慎三郎	副会長	三間 開興	本島 修	常務理事	中村 幸男 (総務委員長)
理事	秋山 秀典 (企画委員長) 今井 剛 (広告委員長) 近藤 光昇 寺井 隆幸 (編集委員長) 林 康明	板垣 正文 奥野 健二 笛尾真美子 畠山 明聖 (広報委員長) 森 雅博	伊藤 早苗 加藤 敬 (財務委員長) 佐野 史道 (出版委員長) 浜口 智志 (プログラム委員長)			
監事	飯尾 俊二	松尾 慶一				

プラズマ・核融合学会誌編集委員会

編集委員長・チーフエディター 寺井隆幸 (東大)

エディター 団子秀樹(九大), 田中雅慶(九大), 福山 淳(京大), 村上匡且(阪大), 室賀健夫(核融合研), 行村 建(同志社大)

編集委員 石島達夫 (名大プラズマナノ), 伊藤清一 (広島大), 打田正樹 (京大エネ科), 江原真司 (九大総合理工), 大谷寛明 (核融合研), 大矢恭久(静大理), 菊池祐介(兵庫県立大), 栗本祐司(シャープ), 後藤基志(核融合研), 斎藤和史(宇都宮大), 酒井 道(京大院工), 柳原 悟(核融合研), 坂本隆一(核融合研), 佐藤 聰(原子力機構), 佐藤杉弥(日本工業大工), 田中照也(核融合研), 田中康規(金沢大), 長友英夫(阪大レーザー研), 浪平隆男(熊大院自然), 畠山賢彦(東北大金研), 花田和明(九大応力研), 濱口真司(核融合研), 林 伸彦(原子力機構), 平田孝道(武藏工大工), 森 道昭(原子力機構関西), 吉川正志(筑波大院数理), 吉田弘樹(岐阜大工)

乱丁・落丁本は、ご面倒ですが学会編集委員会宛て送付ください。送料当方負担にてお取り替えいたします。

プラズマ・核融合学会誌第85巻第2号

編集・発行

〒464-0075 名古屋市千種区内山3丁目1-1 4階
社団法人 プラズマ・核融合学会 編集委員会
Tel. 052-735-3185 Fax. 052-735-3485
E-mail: plasma@jspf.or.jp URL: <http://www.jspf.or.jp/>

印 刷 株式会社荒川印刷
2009年(平成21年) 2月25日

本誌に掲載された寄稿等の著作権は(社) プラズマ・核融合学会が所有しています。

編集委員会開催日について 当学会誌の編集委員会は原則として、毎月第1火曜日に開かれています。但し、都合により変更になる場合があります。